

日本のひなた宮崎国スポ
小林市リハーサル大会消防防災・警備計画

1 目的

この計画は、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
小林市消防防災・警備業務実施要項」に基づき、「日本のひなた宮崎国スポ競技別
リハーサル大会」（以下「リハーサル大会」という。）の円滑な消防防災・警備業務
に関して必要な事項を定める。

2 消防防災業務

(1) 基本的な考え方

- ア リハーサル大会における消防防災業務は、日本のひなた宮崎国スポ・障スポ
小林市実施本部（以下「実施本部」という。）に設置される消防警備部が行う。
- イ 消防警備部は、一定時間各競技会場へ出向し巡回警備を行うことを基本とし、
巡回警備中に競技会場外で災害等が発生した場合は、災害対応を優先とする。

(2) 期間

リハーサル大会開催期間中とする。ただし、競技会場実地踏査等、必要に応じ
大会準備期間を含む。

(3) 競技会場及び種目

	競技会場	実施種目
ア	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	体操（トランポリン）
イ	小林市文化会館	ウエイトリフティング
ウ	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	バレーボール（少年女子）
エ	（仮称）小野湖特設カヌー競技場	カヌー（スプリント）
オ	（仮称）小野湖特設ローイング競技場	ローイング

(4) 消防防災実施業務

- ア 消防防災業務における関係機関との連絡調整
- イ 火災の予防、警戒及び初期消火活動
- ウ 火災その他の災害情報の収集、伝達及び通報
- エ 火災その他の災害発生時における避難経路の確保及び避難誘導
- オ 火災その他の災害により負傷者が発生した場合の負傷者の救出・救助

(5) 西諸広域行政事務組合消防本部との連携

次のことについて、西諸広域行政事務組合消防本部に依頼する。

- ア 競技会場における実地踏査及び消防防災設備等の状況の確認
- イ 消防防災に必要な教育訓練の実施

3 警備業務

(1) 警備員配置体制

ア 警備員配置対象施設

原則として、競技会場、駐車場及びその周辺道路とする。

イ 警備員配置期間

原則として、会場設営が完了した日から競技終了日までとする。

ウ 警備員配置時間

競技ごとに別途定める。

(2) 警備員の業務

ア 交通誘導警備

(ア) 雑踏事故及びその他の事件・事故の防止

(イ) 競技会場駐車場における指定車両の識別（駐車許可証の確認）及び誘導

(ウ) 競技会場周辺及び駐車場における車両・歩行者の整理並びに誘導

(エ) 違法駐停車の防止及び排除

イ 夜間警備

(ア) 仮設物、備品、会場装飾物等の火災及び盗難・損壊等の防止

(イ) 不審者及び不審物への警戒

(ウ) 事故発生時における関係機関・団体等への通報

(3) 会場警備

リハーサル大会における会場警備は、実施本部内に設置される競技式典班競技会場係が次のとおり行う。

ア 競技会場内における不審者及び不審物に対する警戒

イ 競技会場内における不審者及び不審物に対する認知、または発見時における関係機関への通報と適切な初動措置

ウ 競技会場における選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の入退場管理

エ 競技会場の収容可能人数に対する収容人員状況の確認

オ その他

(ア) 事故発生時及び緊急時における実施本部への連絡

(イ) 大会参加者等の生命、身体及び財産を守るために必要な警備

(ウ) 警察・消防活動への協力

4 その他

この計画に記載のない事項等については、必要に応じて、関係機関と協議し決定する。